



る う て る



2015年
8月
No.812

■発行所 ■日本福音ルーテル教会事務局広報室
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町1-1
電話 03-3260-8631
■ウェブサイト ■http://www.jelc.or.jp
■E-mail ■jelc@jelc.or.jp
■発行人 ■安井宣生 koho06@jelc.or.jp
■印刷人 ■精文堂印刷株式会社
■定価 ■1部 40円 (郵税を含む)
■振替口座 ■00190-7-71734



Let Us Beat Our Swords into Plowshares Evgeny Vuchetich, United Nations Art Collection

10年前、8月になると
私の心の中で一つの声が
響いたことがあった。「私
は人殺しの子なのか」と。

今年は戦後70年、あの夏
に生まれた人も古稀を迎
える。戦争には人間の罪が
立てる。勝利を得ようと「何
でもあり」に堕ちてゆくこ

うで、出会った時の不思議な
感動を今でも覚えている。
『剣を打ち直して鋤とす
槍を打ち直して鎌とする』
ここに平和を求める人間の姿が、鮮やかに示さ
れている。

今年は戦後70年、あの夏
に生まれた人も古稀を迎
える。戦争には人間の罪が
立てる。勝利を得ようと「何
でもあり」に堕ちてゆくこ

聖書は珠玉の言葉に溢
れている。この預言者ミカ
の言葉もその一つだ。初め
て出会った時の不思議な
感動を今でも覚えている。
『剣を打ち直して鋤とす
槍を打ち直して鎌とする』
ここに平和を求める人間の姿が、鮮やかに示さ
れている。

今年は戦後70年、あの夏
に生まれた人も古稀を迎
える。戦争には人間の罪が
立てる。勝利を得ようと「何
でもあり」に堕ちてゆくこ

うで、出会った時の不思議な
感動を今でも覚えている。
『剣を打ち直して鋤とす
槍を打ち直して鎌とする』
ここに平和を求める人間の姿が、鮮やかに示さ
れている。

あの悲劇的な戦いの中、
命を慈しんだ一人の軍人
がいたことをご存知だろ
うか。愛知県豊田市出身の
旧海軍芙蓉部隊長、美濃部
正である。全軍特攻が至上
命令となる中、抗命による
死を覚悟しつつ、最後まで
航空特攻を拒否した指揮官

箴言は「憎しみはいさか
いを引き起こす」(10・12
a)と教える。その通りだ。
憎しみがいさかいを引き
起こし、いさかいが新たな
憎しみを生み出してゆく。
憎しみの連鎖が人間の歴

史を形作った。それはミカ

の預言とは正反対の出来
事である。憎しみが『鋤や
鎌』を『剣や槍』に打ち直し、
恐怖が梵鐘や金属像を武
器へと鋳直させた。愚かで
ある。本当に人間は愚かで
罪深い。その愚かな人間の
世界は今も続いている。その
中に私はいる。あなたもい
る。私たちここに置かれ
ているのである。

15・39。

「このように」とは、「エロ
イ、エロイ、レマ、サバクタニ」と絶望の声を上げたことを指している。だから、あのように絶望の声を上げて死んだからこそ、イエスは神の子だった、と百人隊長は言っていたのだ。ルターはこのよう

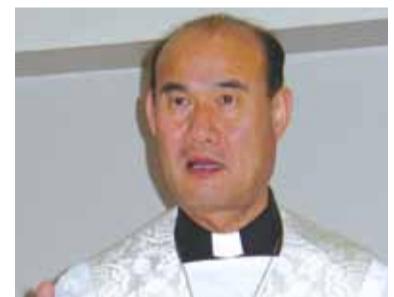
「主は多くの民の争いを裁き、はるか遠くまでも、強い国々を戒められる。彼らは剣を打ち直して鋤とし、槍を打ち直して鎌とする。國は國に向かって剣を上げず、もはや戦うことを学ばない」(ミカ書4・3)

説教「平和の基がここに」～平和主日を覚えて

日本福音ルーテル聖母教会牧師 ミカエル鈴木英夫

に変化が生じたのか。

いやそうではない。大切
なポイントを私が見失つ
ていたのだ。救いは律法で
なく福音にあることを。
イエス様もそのことをお
教えください。(ヨハネ9
章、ルカ13章)。父祖の罪の
規定には、加えて「…戒め
を守る者には、幾千代にも
及ぶ慈しみが与えられ、罪
と背きと過ちが赦される」
と明記されているのだ。三
代、四代どころではない。
幾千代である。信じる者に
はどこしえに神様の慈し
みと罪の赦しが与えられ
るという。ここに神様の愛
の絶大さがある。ここに私
たち人類の救いの道が示
されているのである。も
う、私の心にあの声は響か
なくなつた。



宗教改革500年に向けて

ルターの意義を 改めて考える(40)

ルター研究所所長 鈴木 浩

だから、ルターはマルコ福音のその箇所を正確に理
解したのだ。「百人隊長がイエ
スの方を向いて、そばに立つ
ていて。そしてイエスがこの
ように息を引き取られたの
を見て、『本当にこの人は神の
子だった』と言つた」(マルコ
15・39)。

ルターは、神は「反対の相
のもとに、裏裏を替示すと
覆われ、贖われていると信
じる。「愛はすべての罪を
覆う」(箴言10・12b)とあ
る。その通りだ。イエス様
の十字架の苦難を信じる
者には、どこしえの慈しみ
と赦しが与えられるので
ある。ここにすべての平和
の基がある。戦争を悔い改
めつつ、平和を実現する者
として歩みだすための基
が。共に福音宣教の道を歩
もう。

ルターは、神は「反対の相
のもとに、裏裏を替示すと
覆われ、贖われていると信
じる。神の栄光は、十字架
の上のあのイエスの姿に啓
示されているというのだ。
「人間の行いは、常にりつ
ぱで、よく見えるが、しかし
それが死に至る罪であるこ
とは確かに」(第三提
論 1518年)。激しい言
い方であるが、そのような見
方をルターは「十字架の神学」
と呼び、それまでの神学を「
光の神学」と呼んで徹底的に
批判した。

聖書日課セミナー (読者の集い)

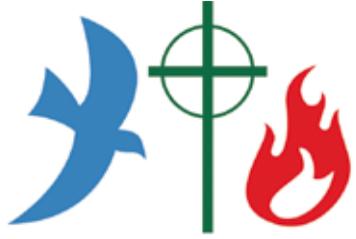
日程: 2015年10月19~21日
講師: 有木義岳先生
テーマ: 列王記
会場: ニューサンピア姫路ゆめさき
参加費: 30,000円
(申込み時 10,000円を郵便振替
01080-4-12181 ルーテル「聖書
日課」を読む会へ)
申込み: 名前、住所、電話または
Eメールアドレス、所属教会、
年齢、性別を記入の上、葉書か
FAXで、聖書日課事務局
(〒541-1823
津市半田 3424-81-204
TEL.FAX.059-253-8789)へ
締切り: 8月末

るうてる法人会連合 公開講演会



主題:「共に、未来を切り拓くために」
講演: 清原慶子さん (現三鷹市長)
日時: 2015年8月25日 (火)
13時30分~15時
会場: ルーテル学院大学/
日本ルーテル神学校
〒181-0015 東京都三鷹市大沢3-10-20
参加費: 1,000円
申込: 不要 (当日直接お越しください)
問合せ: 日本福音ルーテル教会事務局

礼拝式文の改訂



⑯「礼拝式文の音楽」

（その1）

式文委員 松本義宣

初代教会の「礼拝の音楽」については何も分かりません。楽譜がなく記録もないからです。しかし、最後の晚餐の後「一同は賛美の歌を歌つてから、オリーブ山へ出かけた」（マタイ26・30）とありますように、イエス様や弟子たちは、賛美の歌を歌つていたに違いありません。それは恐らく詩編で、旧約聖書時代以来のユダヤの旋律だったでしょう。

では、その旧約時代の音楽がどうだったか、それももちろん分かりません。詩編150編には「角笛、琴、竖琴、太鼓、弦、笛、シンバル」といった楽器が登場しますし、随分と賑やかな神殿礼拝だったのかもしれません（歴代上16・5以下）。シナゴーグ（ユダヤ教会堂）も各地の信仰生活の中心で、

いわゆる礼拝の前身ともいえる集会が行われていました。ここでも詩編の賛美があつたようですが、詳細は不明です。たゞ、後の時代の「詩編唱」から類推すれば、先唱者（司式）が歌い、会衆（あるいは聖歌隊）が応唱するといったことだったかもしれません。

キリスト教会が、そのユダヤ教の影響下に「詩編」の賛美を引き継いだのは間違いありません。しかし独自の歩み、新しい礼拝共同体を形成する中で、別の音楽も獲得していったでしょう。

まず、キリストの出来事は最初、口伝伝承でした。読み書きが自在にできる者ばかりではない中で、長大な福音伝承を口頭で伝えるために、何らかの節が付けられたかもしれません。覚えて歌うための音楽が、ごく原始的に存在したはずです。

加えて「詩編と賛歌と

この礼拝の音楽は、その土地でそれぞれの地域の言語や音楽伝統と結びつき継承されていきます。迫害の時代には、大きな声での賛美が一時消えたかもしれません、やがてローマ帝国で教会は公認され、公然とキリスト教の賛美が歌えるようになります。礼拝式の整備、聖職者がリードする典礼へと変化していきます。

ローマ帝国が東西に分かれ、ギリシャ語が残った東方教会とラテン語を公用語とする西方教会は、それぞれ独自の伝統を形成していきます。詳述する紙面はありませんが、やがて

神はこの世界をつくりました。教会だけをつくりたわけではありません。それゆえ当然にも、教会はこの世界のただ中に

もルターはあきらめない。しかし、それでは難しい。しかし、それではルターはあきらめない。

ところが一揆は過激になつていく。暴力の応酬。ルターはやがて領主の側に立つて農民を口汚く罵り始めました。ルターの汚点です。またユダヤ人農民の味方でした。農民もルターの改革運動に期待し共鳴していました。

立っている。そして、そこに実に様々な問題が惹起するのです。ルターも様々な社会問題の全面に立ちました。たとえば農民戦争（1524年）。当時、農民は虐げられていた。そして、ついに領主に対して一揆に立ち上がる。ルターははじめに言があった

初めに言があった

はじめにことばがあった

ヨハネ福音書1:1

LUTHER ルーテル

2017

宗教改革500年

連載

マルティン・ルター、人生の時の時（7）

江口再起

この度、左記の行為を致しましたので、宗教法人法第23条の規定に基づき公告致します。

4月25日に発生したネバール地震によって被災された方々に主のお慰めがあり、生活の再建が尊かれますようお祈りいたします。日本福音ルーテル教会（WCC）と共に設立した緊急支援組織「ACTアライアンス」の救援活動を通して、被災された方々への祈りと支援を届けることに取り組みました。当初目標とした金額を超えて、多額の支援が寄せられたましたことをご報告します。7月13日現在、3561,866円が寄せられました。



連帯献金ネバール地震 被災者救援募金報告

2015年度日本福音ルーテル教会教師試験実施のお知らせ

音ルーテル教会の教師を志願するのか（あなたが考える言教課題をふまえて）

推薦書

7 神学校卒業（見込）証明書及び

8 健康診断書（事務局に所定の用紙があります）

9 提出期限（期限厳守）

2015年9月11日

（金）午後5時まで

に教会事務局へ提出すること

する

III. 提出先

日本福音ルーテル教

会常議員会長 立山忠浩

IV. 試験日及び試験内容

直接本人に連絡します。

記

5 4 教籍證本（所属教會籍簿の写し）

5 成年被後見人または被保佐人として登記されていないことの証明書（法務局交付のもの。任用試験時に必要になります）

記

6 所属教会牧師の推

記

1. 提出書類

1 教師志願書

2 志願理由書

3 会員登録

4 会員登録

5 会員登録

6 会員登録

7 会員登録

8 会員登録

9 会員登録

10 会員登録

11 会員登録

12 会員登録

13 会員登録

14 会員登録

15 会員登録

16 会員登録

17 会員登録

18 会員登録

19 会員登録

20 会員登録

21 会員登録

22 会員登録

23 会員登録

24 会員登録

25 会員登録

26 会員登録

27 会員登録

28 会員登録

29 会員登録

30 会員登録

31 会員登録

32 会員登録

33 会員登録

34 会員登録

35 会員登録

36 会員登録

37 会員登録

38 会員登録

39 会員登録

40 会員登録

41 会員登録

42 会員登録

43 会員登録

44 会員登録

45 会員登録

46 会員登録

47 会員登録

48 会員登録

49 会員登録

50 会員登録

51 会員登録

52 会員登録

53 会員登録

54 会員登録

55 会員登録

56 会員登録

57 会員登録

58 会員登録

59 会員登録

60 会員登録

61 会員登録

62 会員登録

63 会員登録

64 会員登録

65 会員登録

66 会員登録

67 会員登録

68 会員登録

69 会員登録

70 会員登録

71 会員登録

72 会員登録

73 会員登録

74 会員登録

75 会員登録

76 会員登録

77 会員登録

78 会員登録

79 会員登録

80 会員登録

81 会員登録

82 会員登録

83 会員登録

84 会員登録

85 会員登録

86 会員登録

87 会員登録

88 会員登録

89 会員登録

90 会員登録

91 会員登録

92 会員登録

93 会員登録

94 会員登録

95 会員登録

96 会員登録

97 会員登録

98 会員登録

99 会員登録

100 会員登録

101 会員登録

102 会員登録

103 会員登録

104 会員登録

105 会員登録

106 会員登録

107 会員登録

108 会員登録

109 会員登録

110 会員登録

111 会員登録

112 会員登録

113 会員登録

114 会員登録

115 会員登録

116 会員登録

117 会員登録

118 会員登録

119 会員登録

120 会員登録

121 会員登録

